奥出雲町消防団　準優勝
第四十九回 島根県消防操法大会

県下の消防団員の技術の向上と士気の高揚を図る第四十九回島根県消防操法大会が八月七日、邑南町で開催されました。

この大会の小型ポンプの部に出場した亀嵩分団は、先に行われた雲南管内大会で優勝した実力を遺憾なく発揮し、町関係者、家族など多くの応援団が見守るなか、二百点満点中百九十六点というすばらしい操法を披露し、優勝と一点差で準優勝に輝きました。

また自動車ポンプの部に出場した鳥上分団は、雲南管内大会では見事優勝を果たしましたが、今大会では惜しくも入賞は逃し第六位となりました。

両団員の皆さんは、この大会に向けて多くの方の支えのもと長期間にわたる厳しい訓練を続けてこられました。

出場された選手の健闘を讃えます。お疲れ様でした。

▶亀嵩分団

▲鳥上分団

町内の諸団体が合併

奥出雲町体育協会が設立総会

奥出雲町発足に伴い仁多郡内三つの体育協会（仁多郡体育協会、仁多・横田町体育協会）が合併することになり七月十一日、設立総会がカルチャープラザ仁多で行われました。

会長には田部隆義さん、副会長には川島長利さん外役員が選出されました。

奥出雲町体育協会では、今後町内九地区の支部、十六の運動競技部を中心に町民のスポーツ振興、競技力の普及、発展を図るため様々な活動を行います。

奥出雲町国際交流協会設立

七月二十五日、旧両町の国際交流協会が合併し、奥出雲町国際交流協会が設立されました。

会長には景山明彦さん、副会長には糸原直子さん外役員が選出され、語学部会、交流部会など四つの部会構成で奥出雲町の国際理解の向上、国際的な教育支援などを推進します。

総会終了後には、国際ネットワークしまねの小塚昭郎先生をお迎えし「奥出雲町国際交流協会への期待」と題した記念講演も行われました。

奥出雲町社会福祉協議会発足

仁多・横田町社会福祉協議会が解散し、七月二十九日に奥出雲町社会福祉協議会が発足しました。

会長に田中和夫さん、副会長には景山洋さんが就任されました。（詳細については、社協からの広報をご覧ください）

新体制のもと「誰もが安心して生活できる福祉のまちづくり」を目指し、様々な福祉活動が展開されます。

奥出雲町観光協会設立

八月一日、奥出雲町観光協会の設立総会が行われました。

会長には岩田町長、副会長には千原議長、福本副議長が就任し町内各団体の代表二十名からなる理事と協力して、県内でも有数の観光資源を活用した積極的な観光行政を展開します。

奥出雲町和牛改良組合設立

旧両町の和牛改良組合が統合し八月九日、奥出雲町和牛改良組合が設立されました。

設立総代会では、組合長に福本修さん、副組合長に米原敏智さん、石原勝さんが選任された外二十二名の理事が選出されました。

統合に伴い農家数は三百十一戸、繁殖牛飼育頭数は千二百四十一頭で、ともに県内トップクラスとなり、島根和牛の主産地として「仁多和牛」の振興及び改良が図られます。

奥出雲町民生児童委員協議会設立

八月十七日には、奥出雲町民生児童委員協議会が設立されました。

会長には杠富雄さん、副会長には兒玉千惠子さん、石原和夫さん、千原實さんが選出され、今後町民の福祉向上にご尽力頂きます。